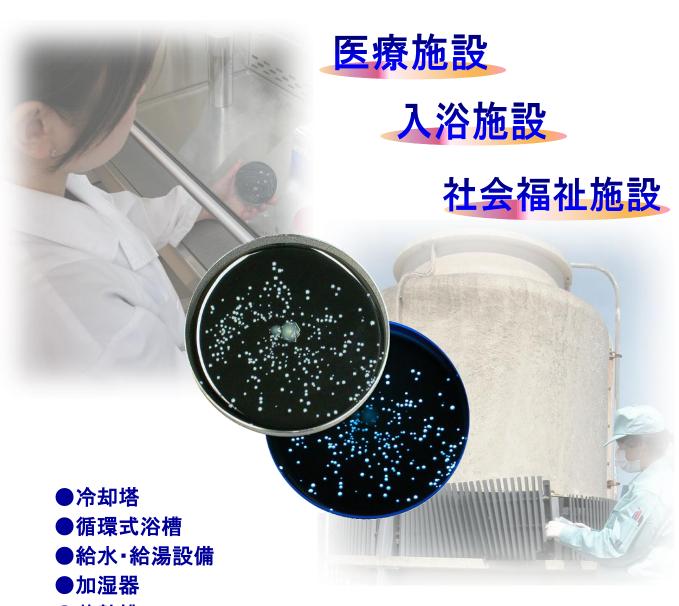
施設のレジオネラ対策感染症リスク低減のために



- ●蓄熱槽
- ●水景施設

冷却塔、循環式浴槽では高確率でレジオネラ属菌が検出 適切な管理で感染症リスクを低減!!



定期的な検査

定期的な検査は『管理の第一歩』です!

近年、レジオネラ症報告数が急増しています。

検査水例:冷却塔(冷却水)、循環式浴槽水 給水・給湯水、加湿水、水景水 蓄熱槽水 等

設備の洗浄・消毒

水処理剤・消毒剤を使っていても安心できません!

レジオネラ属菌が一度設備内で繁殖すると容易に死滅させることが出来ません。

『豊富な経験と知識』が必要となります。

レジオネラ属菌増殖の温床となるバイオフィルム(生物膜)を物理的・化学的な洗浄で除去し、適切な水質管理によって、バイオフィルムの生成を抑制します。

情報提供

的確な情報収集が必要です!

当社では、国や地方自治体が取り組むレジオネラ症防止対策 の動きを**的確に把握**し、技術資料などを通じて、各施設に**情報** 提供しています。

また、レジオネラ属菌のデータから『**分析、診断、提案**』まで、 積極的に行っていきます。

関係法令・指針

- レジオネラ症防止指針第5版(2024年発行)
- 建築物における衛生的環境の確保に関する法律
- 公衆浴場における衛生等管理要領について
- レジオネラ症を予防するために必要な措置に関する技術上の指針
- 建築物における衛生的環境の維持管理について
- 建築物における維持管理マニュアルについて



国立感染症研究所 感染症情報センターデータより



当社作成の技術資料

当社は、レジオネラ属菌が問題視され始めた昭和 61 年から検査・対策に取り組み、 長年培ったノウハウにより、最適な対策サービスを提供致します。



https://www.nikku.co.jp